第二十三講・愛を運ぶ人　マザー＝テレサ②（伝記）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

街の中には、何日も、食べ物もなく、病気のままでたおれ、だれからもやさしい声一つかけられずに、苦しみにたえている人たちがあふれていました。その全部を救済（きゅうさい）することは、すぐにはできません。ですから、［　　］と思われる人から順番に、修道女たちは運び続けたのです。そして、第一日目だけで、三十人近い病人が集められました。

長い長い間、路上にねたり起きたりしてきた貧しい人々は、このときから、①<u>安心して体を休める場所</u>があたえられたのです。

でも、その日運びこまれた病人のなかには、夕方になって、静かに息を引き取ったベンガル人もいました。

「ありがとう。」

そのベンガル人は、死んでいくとき、一言そう言って、ねむりについたのです。そのそばには、修道女が、最後のしゅん間まで手をにぎりしめ、はげまし続けていたのでした。もし、このベンガル人が、この休けいの家に運ばれなかったとしたらどうでしょうか。②<u>どんな最期（さいご）をむかえたでしょうか。</u>

みなさんのなかには、どうせ助からない、死にかけている人を助けようとしても、そんなことはむだなことだと考える人がいるかもしれません。カルカッタでは、毎日のように、道ばたやスラムで、おなかをすかした人や病気の人が死んでいきました。一人や二人を助けてもしかたがないと思う人もいるでしょう。

でも、③<u>このときテレサが考えたことは</u>、少しちがいます。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

わたしたち人間の本当の不幸は、貧しいことや、病気や空腹で死ぬことではない。本当に不幸なことは、貧しかったり病気だったりするために、だれからも相手にされないことだ。みんなから見捨てられて、さびしい思いに追いやられることが、いちばんつらい不幸なことだ。そうテレサは考えたのです。

〈千葉茂樹「愛を運ぶ人　マザー＝テレサ」より〉

(1) □に入る言葉としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　いちばん貧しく、いちばん苦しんでいる

イ　とても貧しいけれども、体はまだ健康である

ウ　貧しくはないけれども、病気で苦しんでいる

エ　いちばん豊かで、お金を持っている

□

(2) ――線①「安心して体を休める場所」とは、どこですか。文中から五字でぬき出しなさい。

□□□□□

(3) ――線②「どんな最期をむかえたでしょうか」とありますが、考えられる「最期」を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　家族みんなに看取られる、おだやかな最期。

イ　だれからも声一つかけられない、孤独な最期。

ウ　テレサにしか気づかれない、ひそやかな最期。

エ　修道女がはげまし続けてくれる、幸せな最期。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(4)　――線③「このときテレサが考えたこと」を説明した次の文の［　　］にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

本当の不幸とは、貧しさや［　　］のせいで

みんなから見捨てられ、［　　　　］

［　　　　　　　　］ことである。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

　貧しい人や、病気の人、弱っている人たちに向かって、死んでいく最後の最後まで、手を差しのべることが、どんなにその人を幸せにするかしれないのです。今死にかけている人であっても、「あなたには、もっともっと生きてほしい。あなたも、この世に望まれて生まれてきた、たいせつな人なのですよ。」と、最後まではげましてあげること、それがたいせつなことなのです。たとえ一人でも二人でも、①そうして救ってあげることがたいせつなのです。

　②休けいの家に運ばれて、初めの日に死んでいったベンガル人は、若(わか)い修道女に見守られながら死んでいきました。

「③ありがとう。」

ベンガル人は、たったそれだけを言い残すことができたのです。それでも、幸せだったといえるのではないでしょうか。なぜなら、もし道ばたで死んだとしたら、そのベンガル人の死を悲しんでくれる人は、だれもいなかったにちがいないからです。「ありがとう。」という言葉は、初めて人間としてあつかわれた貧しい人の、せいいっぱいの喜びの声だったのです。

　こうして、テレサが修道女たちと始めたこの休けい所は、いつか、「死を待つ人の家」と呼(よ)ばれるようになりました。しかし、この呼び名は、本当はちがいます。この家は、一九五二年八月に、正式に始まりました。そのとき、入り口には、「ニルマル・ヒルダイ」と書かれた看板(かんばん)がかけられたのです。それは、ベンガル語で「清い心の家」という意味です。

〈千葉(ちば)　茂樹(しげき)「愛を運ぶ人　マザー＝テレサ」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1)　――線①「そうして救ってあげること」とは、どうすることですか。文中から二十二字でぬき出しなさい。（、や。も一字と数えます。）

(2)　――線②「休けいの家」の日本語での正式な名前は何でしたか。また、後にはどのような呼び名で呼ばれるようになりましたか。それぞれ文中からぬき出しなさい。

正式な名前

呼び名

(3)　――線③「ありがとう。」とありますが、これはベンガル人のどのような気持ちの表れから出た言葉でしたか。次の文の□にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

□ことに対して、□を示す気持ち。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十三講・確認テスト

次の言葉の類義語を選びなさい。

1　去年
ア　昨年　イ　一昨年
ウ　今年　エ　来年

2　賛成
ア　反対　イ　同意
ウ　参加　エ　絶賛

3　関心
ア　感動　イ　歓心（かんしん）
ウ　興味　エ　感心

4　価格
ア　金銭　イ　値段
ウ　金品　エ　価値

5　重荷
ア　重要　イ　重役
ウ　負担　エ　大事

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十三講　愛を運ぶ人　マザー＝テレサ②（伝記）

一題目

(1) ア
(2) 休けいの家
(3) イ
(4) 病気・さびしい思いに追いやられる

二題目

(1) 死んでいく最後の最後まで、手を差しのべること
(2) 正式な名前…清い心の家
呼び名……死を待つ人の家
(3) 初めて人間としてあつかわれた・せいいっぱいの喜び

〈確認テストの解答〉
１ ア　２ イ　３ ウ　４ イ　５ ウ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。